

## 講義・演習概要（シラバス）

第2部課程第167期（平成25年5月9日～7月17日）

課目名	4-6 地域医療の課題と対策
時限数	2時限
担当講師	<p>自治医科大学地域医療学センター長 梶井 英治</p> <p>鳥取県出身。1978年自治医科大学卒業、鳥取県にて地域医療に従事した後、母校で研鑽を積み、1988年4月地域医療学教授、2000年4月総合診療部部長、2008年4月地域医療学センター長となり、現在、総合医の育成、そして地域医療に係る研究活動に従事しながら、地域医療の充実へ向けて、地域における啓発活動に取組んでいる。</p>
ねらい	<p>わが国の地域医療は、医師の不足や偏在、高齢化による医療費の増大など、さまざまな課題を抱えている。</p> <p>本講義では、このような現状に対応し、地域医療をどう確保していくのか、その方向性について理解することをねらいとする。</p>
講義概要	<p>わが国における医学の進歩は、わが国を世界一の長寿国とした。同時に国民の医学への期待は膨らみ続けている。その一方で、高齢化に伴い疾病は慢性化・複合化している。さらに介護を要する人達も増加の一途にある。</p> <p>このような現状の中で、住民を見守り支援する地域医療の役割は大きくなっている。日本の医療の将来は、この地域医療の向上・発展にかかっているといつても過言ではない。しかし、医師不足などによる地域医療提供体制の確保が困難になり、このままいくと地域医療が崩壊しかねない状況にある。ここでは地域医療を取り巻くさまざまな課題を明らかにし、課題改善に向けた地域医療の確保・充実策についてお話をしたい。</p>
受講上の注意	特になし
使用教材	配布資料を用いる
効果測定	なし
その他 (他の課目との関連)	なし